



第 11 回子育て応援まつり～遊&愛～

12月11日(日)ウェルス幸手で、子育て応援まつりを開催しました。親子クッキングや人形劇、昔遊びなど、親子で楽しめるイベントが盛りだくさん。会場には、子どもたちの笑顔があふれていました。



ゴミ拾いはスポーツだ(幸手市商工会青年部)

12月11日(日)権現堂公園で開催された第3回スポGOMI in幸手には25組・総勢113人が参加し、各チームで力を合わせ、制限時間内に定められたエリア内で拾ったゴミの質と量を競い合いました。



また、さくらファームで開催されたさくらマーケットも、フードコーナーやワークショップ、さっちゃんふわふわバルーンなどで賑わいました。

第 22 回市民釣り大会神扇杯

11月26日(土)市営釣場神扇池で、市民釣り大会が開催されました。朝早くから参加された釣り人のみなさんは、互いに談笑し、へらぶな釣りを楽しみながら、ウキの動きに集中していました。



平成 28 年度学校給食調理コンクール

県内の学校給食実施校の栄養士と調理員による調理コンクールにて、幸手市学校栄養士部会による献立が〔自由献立部門〕で「埼玉県学校食育研究会会長賞」を受賞しました。入賞献立は、11月24日の「和食の日」に市内小・中学校で提供されました。



若草俳句会

「秋の夜・甘藷」
天ふらの
最初箸出す甘藷
木下かつゑ・五霞町

地下深く
電車待ちをり秋の夜
中山雅友・東四

秋の夜や
子を嫁がせて文を読む
鈴木佐一・久喜市

さつまいも
掘る子等までも顔赤し
田口もと子・中五

秋の夜や
ひとりウオーク清々し
齋木美山・北一

甘藷掘る
楽しさほどに子等食べず
田口ふじこ・中一

吉宗公

江戸まで広む甘藷かな
高橋照子・中野





さくら小の合言葉『全力』

さくら小学校

さくら小学校は、今年度、開校 12 年目を迎えました。さくら小の合言葉『全力』のもと、児童も教職員も全員が全力で教育活動に取り組んでいます。

本校の特色の 1 つに、たてわり班活動があります。昨年 11 月 26 日(土)のさくら小フェスティバルでは、6 年生のリーダーを中心にそれぞれの班が的当てやクイズなど、趣向を凝らした出し物を企画しました。

高学年児童が低学年児童の手助けをしながら、班ごとに協力して準備を進めたり、出し物を回って楽しんだりすることができました。



さくら小
フェスティバル

もう 1 つの特色に、学力向上の取組があります。毎週火・水・金曜日の業前の時間を「スキルタイム」、毎月 1 週間程度の業間の時間を「スキルアップタイム」とし、国語や算数の基礎的な問題に取り組む時間にしています。学習に対する意欲が高まり、基礎・



スキルタイム

基本の力も身に付いてきています。

保護者や地域の皆様、今後も『全力』のさくらっ子を温かく見守っていただきますようお願いいたします。

叙勲受章おめでとうございます



▼瑞宝双光章

栗原 安治氏(戸島 2)

氏は、昭和 23 年に八代小学校に着任後、埼玉教育事務所、春日部市立幸松小学校校長、春日部中学校校長などを歴任。体育学習に助け合い活動を取り入れるなど、長きにわたり学校教育の振興に寄与されました。



タウンミーティングを開催しました

10 月～11 月に 3 回にわたり、市主催のタウンミーティングを開催しました。市長から市で行う主な事業などの説明後、多くのみなさんから、直接貴重なご意見・ご要望をお伺いすることができました。

今後も、区や自治会からのご要望により地区単位で開催しますので、ご希望の場合は秘書室へご相談ください。

燎原短歌会

年々に

カニサボテンは花芽つけ

薄紅色に

亡き母偲ぶ

森田キヨ子・上高野

あたらしき檜の

まな板とどきたり

灰かな香り

ここに優し

尾上喜子・栄六

くろぐろと

幹の木肌は眠りおり

桜堤に

冬日のそぞぐ

野口と志子・東五

真剣に競り合う

園児の全員リレー

まわりの声援

一入たかし

中村孝子・南三

月やあらぬ

春や昔の男なる

直衣に舞うや

「井筒」の女

中田征次・栄四

四年後の

東京の空につなぐべし

静かに消えし

リオの聖火は

石塚順子・北三